

文京区でも肺炎球菌ワクチンの助成がやっと始まりました
～今年7月から開始 75才以上の方は4000円で受けられます～



高齢者がインフルエンザに感染すると肺炎が併発しやすく死亡率も高くなりますが、この肺炎球菌ワクチンを接種すると効果が5年以上持続し、インフルエンザワクチンと併用することでリスクが8割減るとされています。この数年、肺炎球菌ワクチンは新聞等でも多く取り上げられており、すでに他の区では数年前から接種に対して助成が行われておりました。当町会としてはH21年9月に町会員の声もあって文京区に対し助成の要望書を提出しておりました。(当会報38号と39号に取り上げております)そんな中、遅ればせながらやっと肺炎球菌ワクチン接種費用の助成が7月から始まったということです。75才以上の高齢者は4000円で受けられます。

第一幼稚園「ふれあい会」に参加



毎年、年1回開かれてきている「ふれあい会」に参加してきました。この催し、園児がその祖父母や地域の住民と一緒に楽しく過ごそうというもの。遊戯室で園児の元気な歌を聞かせてもらった後、園児たちと一緒に七夕様の飾りつけを作ったり、短冊に願い事を書いて笹に結びつけたり、2時間半ほどがアツという間に過ぎました。心洗われる楽しいひと時でした。次回どなたか是非参加くださって地域との繋がりをもってってください。(K.H)

毎年、年1回開かれてきている「ふれあい会」に参加してきました。この催し、園児がその祖父母や地域の住民と一緒に楽しく過ごそうというもの。遊戯室で園児の元気な歌を聞かせてもらった後、園児たちと一緒に七夕様の飾りつけを作ったり、短冊に願い事を書いて笹に結びつけたり、2時間半ほどがアツという間に過ぎました。心洗われる楽しいひと時でした。次回どなたか是非参加くださって地域との繋がりをもってってください。(K.H)

文京学園の改築工事説明会

文京学院大学本郷西キャンパスで大規模工事の予定

前号で既報のとおり「文京学院大学本郷西キャンパス新S館建替え工事説明会」が次のとおり開かれます。

- 1.日時：平成24年7月30日(月) 午後7時00分～8時00分
- 2.会場：文京学院大学S館3階 S31号室

ついては、この件既に近隣町会員には文京学園から開催案内がポストイングされてご存知のことと思いますが、この工事は地下1階・地上11階、延床面積約1万平米という高層建造物の大規模工事であること、解体～新

築まで約18ヶ月という長期工事にわたることなどから、隣接・近隣の町会員各位にはぜひとも説明会に出席し、不明な点や不安な点を質問し、慎重なうえにも慎重な工事を進めてもらうことにしましょう。お気づきの点や不明な点がありましたらお近くの役員、正副会長宛にお問い合わせください。なお、学校側連絡窓口は文京学園法人事務局施設課 武信(たけのぶ)氏となっています。☎03-5684-4818

10班 橋本 一夫

今年も六中プールが開放されます

下記の日程で六中のプールで泳ぐことができます。

健康管理の点からもぜひご家族連れでお楽しみ下さい。

期日：7月28日(土)と29日(日)

午後1時～3時まで

会費：100円(保険料)

その他：水泳キャップをご持参下さい。

小学3年以下のお子さんは保護者同伴が条件です。



六中「ふれあい給食」に参加して 4班 上野英樹

6月7日、岸副会長とともに六中の「ふれあい給食」に行ってきました。他の町会からは30名、生徒は2年B組28名の参加でした。私達のグループは6名の生徒と根津町会の70代の女性の計8名でB組の教室の一隅で輪になって給食を食べたのです。メニューはパン・牛乳・マンゴープリン・ロールキャベツで味は薄味でとても美味しく、お代わりしたいほどでした。生徒からは前もって自己紹介と似顔絵入りの招待状をもらっていたのでお返しに大小数枚の馬の墨絵を持っていき「これからの皆様の人生がうまくいくように祈りながら描きました」といって渡したところ学級長や担任の先生が大変喜んで下さいました。生徒の様子態度は落ち着いていて14歳の若者がこれでいいのかな？優等生すぎるかな、おとなしい、まじめ・・・という感想も持ちました。

《新入会員のご紹介》

2班 金沢 誠一様 (1-5-7)

8班 小泉 亘司様 (1-5-15)

よろしくお願いたします

《退会》

1班 西村 幸子様 (1-3-4)

2班 渡部 良様 (1-5-7)

今後の行事予定 (7月～9月)

7月21～30日 誠ラジオ体操会 誠之小6:30～

28日 祭礼委員会と第2回部長会を同時開催

地域センター 19:30～

D級ポンプ 消火訓練



資源回収

毎月第2水曜日

8月 8日(水)

9月 12日(水)



毎月第一土曜日

10:30～

水道局駐車場

8月 4日(土)

9月 1日(土)

中山道 東 片 飛脚便
第55便
中町会ホームページ <http://nakachoukai.web.fc2.com/index.html>



今回も“神輿は町会員の肩で!!”を合言葉にして

祭礼実行委員長 内田 敢

今年は根津神社御祭礼が9月15日(土)、16日(日)の両日にわたり執り行われます。わが中町会は16日に下町会、上町会と3町連合で根津神社に御神輿の宮入を行うことになりました。今回も祭礼の準備や御神輿の渡御等、町会の皆様のお力を仰ぐことと存じます。幅広い皆様のご協力が求められますので、今回が初めてという方には是非ご参加いただけるようお願いいたします。皆さんで楽しい祭礼にしたいと思います。ご協力をよろしくお願いたします。なお、お神輿を担がれる方は半纏をお貸し出しますので、内田までご連絡ください。

☎090-4712-5946



前回(H22年)祭り



中町会祭礼を成功させましょう

～準備・進行面と祭礼奉納金にご協力ください

中町会 会長 中島 幸夫

お祭りのもち方で現在いろいろご意見を伺っております。高齢化に根ざした、祭事の準備・進行・後始末などに伴う裏方の皆さんの労力に関する意見、祭事の簡素化・効率化を考えての費用節減についての意見等です。とりわけ神酒所づくりから始まり深夜に及ぶ後片づけといった労力面でのご尽力は並大抵ではありません。一方、「花見酒の経済」の頃とは正反対といってもよい経済状況のなかでは出来るだけ負担の節減を図ることが求められています。

こうした点について今後の祭礼委員会、部長会等でよく話し合い「身の丈に合った」お祭りを心がけてまいる所存ですので、なにかとご繁多のところ誠に恐縮に存じますが、祭礼について皆様のおきご理解を得て一軒でも多くの方々の労力面・祭礼奉納金面でのご協力をよろしくお願いたします。

今年も子ども達に楽しい思い出を!

青少年部長 梶間 秀明



去年の子ども祭りでは一喜一憂しながら景品をゲットしていた子ども達。さあ今年は大祭礼の日と同時です。山車や神輿を担いで祝いましょう。その後でゲームをしようよ。今年も靴入れやビンゴで沢山景品を用意するから頑張るね！幼児でも小学生でも運と実力で勝てるはずですよ。がんばって多くの景品をゲットして帰りましょう。多くの子供たちの参加をお待ちしています。

今年も町会員のゲーム係りへの協力をお願いいたします。祭礼と重なる忙しいなかでのことですが、皆様のお力なしには子供まつりは成立しません。子供たちの楽しい思い出づくりにぜひぜひご協力を。

日時：9月15日(土) 午後予定 (詳細は7/28に決定)

場所：東大野球部「一誠寮」前通り



各部今年度活動方針

中町会

厚生婦人部長 柴田 恵美子



厚生婦人会(通称なでしこ会)が7月7日午後アルル館で開かれました。今年度初めての会でしたが9人の方々にご参加いただきました。和やかな内に以下のようなH24年度計画を立てました。

1. 「敬老の日」お祝い品は昨年と同様に実施する。対象は70才になられた方と75才以上の方。9月の「敬老の日」前後に各班長さんを通して渡してもらう。
2. 敬老お食事会も昨年同様に行う。10月23日前後の午後。向丘会館2階を予定。9月中旬に70才以上の方々に班長さんを通して招待状を渡しご返事をいただく。なでしこ会・役員・班長さんにはお手伝いとして参加を呼びかける。
3. 根津神社の祭り町会子供祭り(9月15日と16日)のお手伝いをする。

4. 10月21日(日)「ふれあい向丘連合まつりの大運動会」に参加する。近隣町会対抗戦があるので誘い合っただけで大勢参加していただきたい。10:00から向丘高校グラウンドで行われる。
5. 今年も「古紙回収感謝ランチ会」を行う。古紙を出して下さる方々及び回収のお手伝いをされている方々に対し感謝と今後の更なるご協力を願うため、さらにご近所の親睦を深め絆を強める目的で行う。11月17日(土)11:30~13:00「吉里(きり)(団子坂近く)」で行う。会費500円
6. 次回のなでしこ会は9月5日(水)14:00からアルル館にて開催する。概略は以上です。また期日が近づきましたら詳細をお知らせいたします。会員皆様の積極的な行事へのご参加をお願いいたします。なでしこ会は当町会の女性の集まりです。何方でも入りください。

広報部長 水野 俊一

昨年、文化部を中心として、従来からの町会活動に加えて、旅行会や絵画鑑賞会の開催など、町会活動をより活性化するための試みを進めています。このような活動を多くの町会員の皆様から知って頂き、積極的に参加して頂くために、本年度、文化部から独立して広報部が新設されました。



広報部の主な役割は、町会関連行事予定の連絡および町会活動の報告となります。これらの活動を、掲示板へのポスター、回覧、町会ホームページ、飛脚便等を使って行っていきます。また、町会活動の継続的発展のために、町会活動記録の整理にも取り組んでいきたいと考えています。

ところで、町会の皆様の交流の場として、飛脚便と町会ホームページ上に、趣味の絵画や写真等を掲載するギャラリースペースを設けています。皆様からの作品をお待ちしています。

総務部長 沢井 富雄



本年2月に実施したインターネット環境調査のアンケートは全13班の213世帯へ依頼しました。回収できたのは計9班(回収率69.2%)、回答世帯104世帯(回答率48.8%)でこの内インターネット接続有り世帯数74世帯(71.1%)でした。このように予想より高率の結果でしたので、町会としては、今後ホームページでのお知らせや案内等の比率を高めていくことを計画したいと思います。また町会会員名簿新訂の件ですが、現在、皆様所持されている町会会員名簿は平成18年作成の資料でその後の6年間で世帯の入転出が多くあり、正確な会員の状況を把握したいとの意見が多く寄せられています。このため本年秋ごろに最新の名簿の作成を計画いたしております。実施時には皆様のご協力をお願いいたします。個人情報保護の問題もあり、よい方法を検討中です。

文化部長 橋本 一夫 H24年の文化部活動計画一知り合える「場」をつくります



ある年の新年会の時だったと思いますが、副会長の北村さんが乾杯の音頭取ってくださりスピーチのなかで、「まず、気軽に挨拶を!!そして挨拶だけに終わらず、もう一言、二言『話』を交わせる知り合いに!!」という趣旨の話がされた。示唆に富んだ挨拶だと記憶しています。知り合うーお互いに助け合うとか絆を強めて行くための最初の一步に違いないのでは。それで、今年文化部は次のようなことを順次、適時やっていながら町会員がもっと「知り合える場」をつくって行くことにします。

1. 彫刻・絵画・音楽の鑑賞と茶会=毎年、山田さん(彫刻)、上野さん(絵画)が新作を展覧会に出品、大津さんが音楽会を開催されます。そうした機会に皆さんで鑑賞、そのあと休憩を兼ねお茶をしながら世間話でも。また、時期が花の頃だったりしたら散歩を兼ね花見を楽しみましょう。
2. バスハイク・見学・街歩きツアー=年に1回バスを借り切って、できれば1泊泊まりで旅行を楽しみましょう。

- また、工場や施設の見学会をして社会見聞を広めましょう。軽いウォーキングを併せてすることも工夫してみましょう。
3. 趣味・趣向を深める=釣、ゴルフ、家庭麻雀、落語、写真、パソコン、鉄道などなど、町内にはそれぞれ腕前をもった人がいます。そうした方たちの協力を得ながら好きな分野でそれぞれの趣味を楽しみながら知り合いを広げましょう。
4. 健康管理・増進=なにをするにも「まず健康!!」。時にお医者さんや医療関係の方を招いて講演会・学習会を開き健康管理に努めましょう。また、夏季ラジオ体操などの地域の各種行事に参加して体を動かしましょう。
5. その他=以上のことは、20名程の町会員の希望や意見をまとめて立てた計画です。もちろん、さらに多くの方の要望も伺い取り入れて行きます。また、各行事については町会ニュース「飛脚便」・掲示板・回覧などでご案内することになります。

防災基礎講座① 防災副部長 5班 園木喜代志 (元上野消防署署長)



最近の新聞誌上において各地の地震発生のメカニズムが報道され、マグニチュード9を超える地震発生が危惧されています。いつ発生するか予測出来ない震災に対する十分な警戒と備えを怠ることは出来ません。当町会は武蔵野台地の東端に位置する洪積世の地盤であり安定はしていますが、揺れの大きさにより家具等の転倒、冷蔵庫の移動や食器棚、本箱等からの収容物の飛び出しによる二次的被害を受けることとなります。過去の地震の体験事例から、家の中で怪我をされているケースが多く見られます。

被害を最小限にする手段として、工具店やホームセンター等で販売されているL字型金具が有効でしょう。家具を傷つけない気持ちは理解出来ますが、近く発生が危惧される大きな揺れから身を守るためには、是非必要な処置と言えます。また、食器棚等の観音開きから落ちる食器等の破片による怪我を防ぐためにも、ストッパーを付けて下さい。更には、台上のテレビ等が飛ぶことのないように、固定することも必要です。まず、自らの身を守ることから始めましょう。

気楽に彫刻を楽しんでみませんか

日展 評議員
日彫展 運営委員 10班 山田 朝彦



第42回日彫展 (2012) 声 山田朝彦

私は40年位前に粘土に触れ、それ以来彫刻制作を続けています。その彫刻というのは主に人体彫刻です。

現在日展や日本彫刻会に所属しており年に2~3回は展覧会に出品しています。ご近所の何かの方々にはご案内を見させていただいております。今春リニューアルされたばかりの「上野の都美術館」で催された日彫展(日本彫刻会)に「声」と題する等身の座像を出品いたしました。(写真)

彫刻を含めた「芸術」と云われる作品には作家の心の中の感動や、希望・願い・愛といったすべての想いを作家一人一人が自分で解釈し、それを作品に込め表現します。一方、見る側の人(鑑賞者)にとっては制作者とは違った感じ方をさせていただいても、それはそれで良いと思っております。今回の「声」の彫刻の台座は大地又は地球をイメージしている、女性の左手は大地から伝わってくる「声」と云ったわずかなメッセージを聴こう...聴かなくては...と自分が普段になげなく思っている事を彫刻に表現しました。

「彫刻は難しいから...よく分からない」という人がおられますが、街行く人を見てあの人カッコ良い、センスが良い、なんて話をされていませんか? 彫刻も難しく考えないで気楽に見て楽しんで下さい。

銀座4丁目近くに天賞堂(時計・宝石・模型)というビルがあります。そのビルの角に立つキューピット像も私が制作したものです。芸術作品かどうかは分かりませんが、これも試みの一つです。是非、美術館に足をお運び下さい。彫刻やその他の美術に対して新しい発見があるかもしれませんので...。只今、秋の日展に向けて新しい作品を制作中です。